

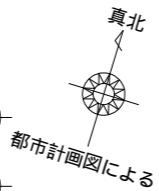
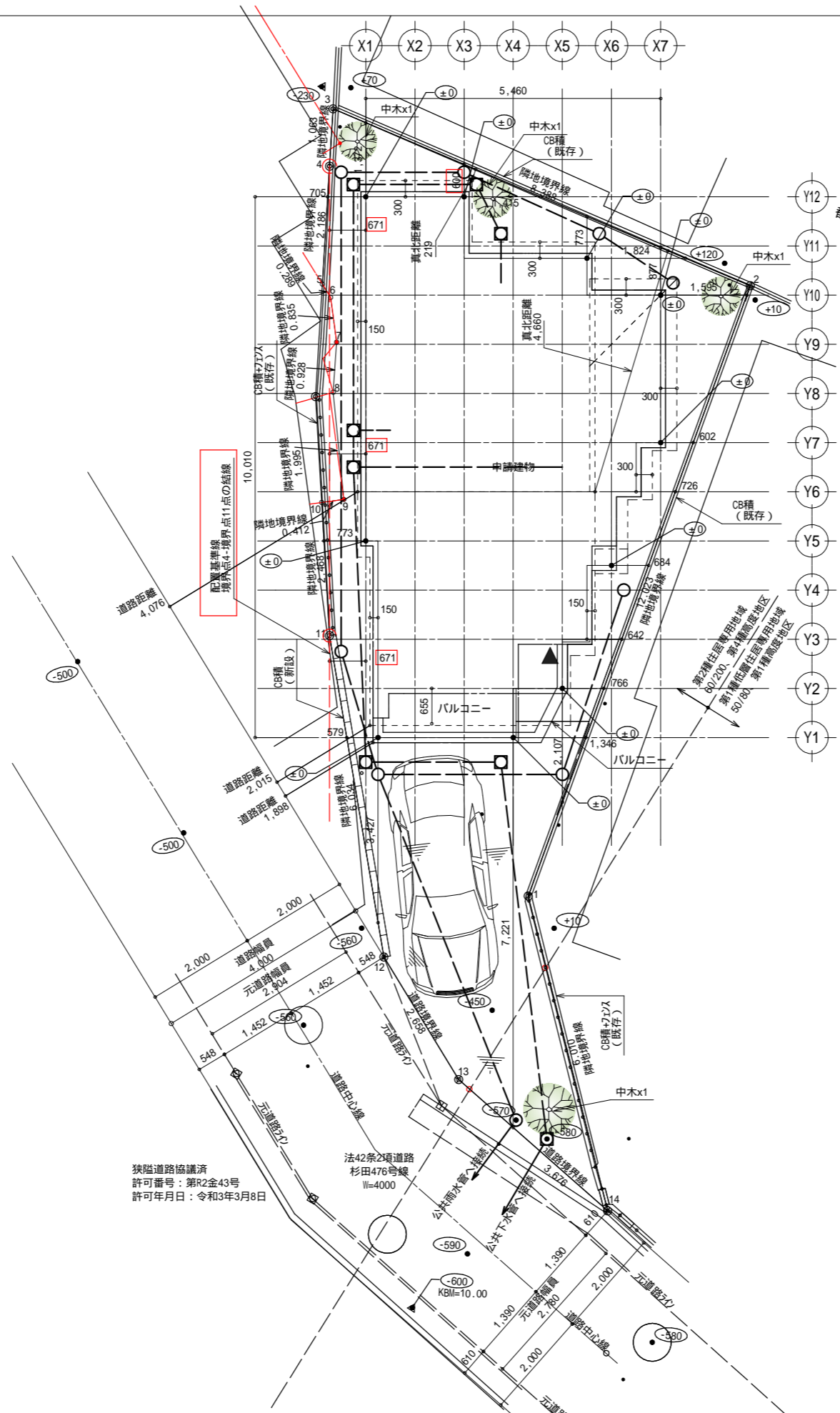


建築地：横浜市金沢区富岡東四丁目62番8

施主	設計	工事	営業	工事名称	図面名称	日付	頁数
				プレシャスステージ富岡東新築工事	案内図	2021/03/29	1

凡例	
□	汚水樹(分流)
○	雨水樹
⋯	設計GLとの高低差 設計GL=10.60【KBM+600】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガス事業法第162条に適合している</li> <li>・2F延焼ライは全ての範囲</li> <li>・水道法第16条及び下水道法第10条第1項に適合している</li> <li>・CB積みについて令62条の8に適合の構造</li> </ul>	

敷地面積(直角座標法)				
番号	X座標(m)	Y座標(m)	X(n+1)-X(n-1)	倍面積(m <sup>2</sup> )
1	-4.110	-11.298	2.639	-29.815422
2	0.000	0.000	-3.613	0.000000
3	-7.723	3.274	-7.788	-25.497912
4	-7.788	2.212	-0.198	-0.437976
5	-7.921	0.029	0.019	0.000551
6	-7.769	-0.216	0.265	-0.057240
7	-7.656	-1.044	0.049	-0.051156
8	-7.720	-1.971	0.133	-0.262143
9	-7.523	-3.956	-0.213	0.842628
10	-7.933	-4.012	-0.265	1.063180
11	-7.788	-6.477	1.150	-7.448550
12	-6.783	-12.426	2.391	-29.710566
13	-5.397	-14.695	4.144	-60.896080
14	-2.639	-17.126	1.287	-22.041162
計	13.488	21.104	倍面積計	-174.311848
敷地面積(m <sup>2</sup> )				87.15
(坪)				26.36



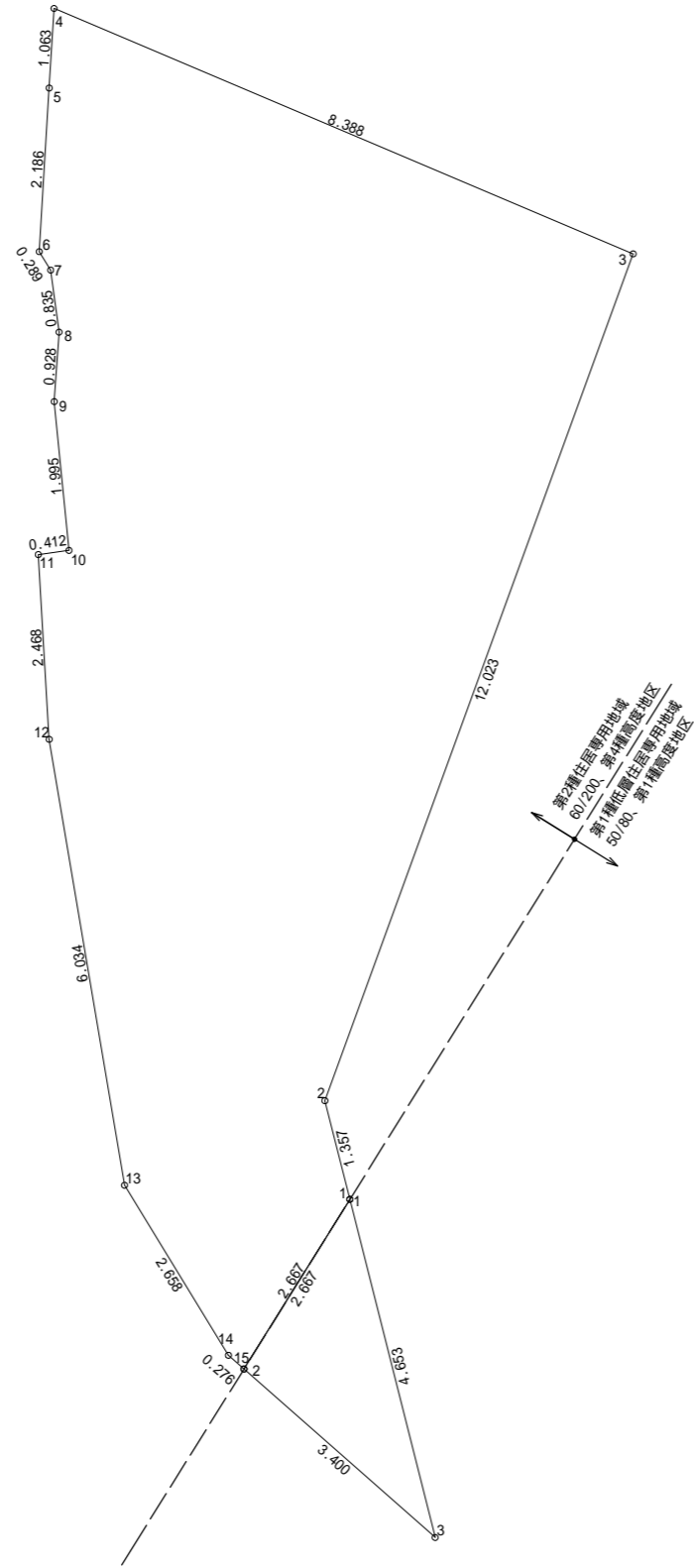
最高高さ: 8.421  
 最高軒高: 6.145  
 設計GL: 平均GL

トータル面積表			㎡(坪)
敷地面積	87.15	(26.36)	
建築面積	41.09	(12.42)	
床面積 1階	40.26	(12.17)	
2階	38.60	(11.67)	
小屋裏	13.66	(4.13)	
延床面積	78.86	(23.84)	
建蔽率	(41.09/87.15) × 100	47.15%	
容積率	(78.86/87.15) × 100	90.49%	

- \* 道路斜線支障無し
- \* 高度斜線支障無し
- \* 宅造に係わる切土・盛土無し
- \* 富岡・長浜風致地区(第3種風致地区)
- 緑化計画(中木2M以上)
- 敷地面積200m未満 4本(樹種:白樺)

配置図 S:1/100

狭路道路協議済  
 許可番号: 第R2金43号  
 許可年月日: 令和3年3月8日

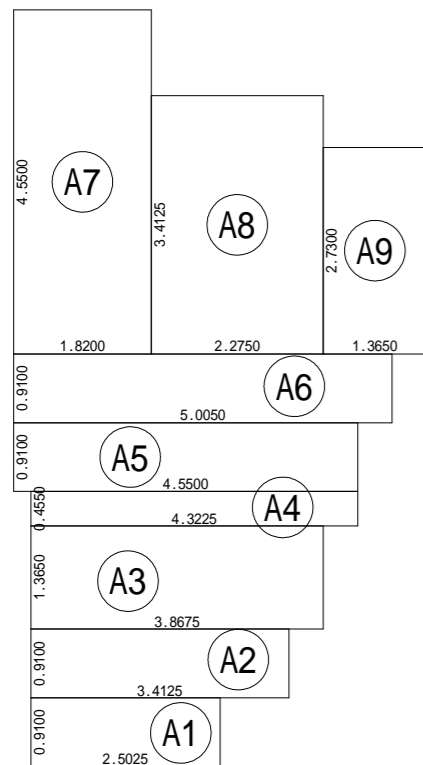


敷地面積(直角座標法)				
番号	X座標(m)	Y座標(m)	X(n+1)-X(n-1)	倍面積(m <sup>2</sup> )
1	-3.778	-12.615	1.080	-13.624200
2	-4.110	-11.298	3.778	-42.683844
3	0.000	0.000	-3.613	0.000000
4	-7.723	3.274	-7.788	-25.497912
5	-7.788	2.212	-0.198	-0.437976
6	-7.921	0.029	0.019	0.000551
7	-7.769	-0.216	0.265	-0.057240
8	-7.656	-1.044	0.049	-0.051156
9	-7.720	-1.971	0.133	-0.262143
10	-7.523	-3.956	-0.213	0.842628
11	-7.933	-4.012	-0.265	1.063180
12	-7.788	-6.477	1.150	-7.448550
13	-6.783	-12.426	2.391	-29.710566
14	-5.397	-14.695	1.593	-23.409135
15	-5.190	-14.878	1.619	-24.087482
基準	18.659	21.395	倍面積計	-165.363845
敷地面積(m <sup>2</sup> )				82.68
(坪)				25.01

敷地面積(直角座標法)				
番号	X座標(m)	Y座標(m)	X(n+1)-X(n-1)	倍面積(m <sup>2</sup> )
1	-1.128	4.472	-2.549	-11.399128
2	-2.540	2.209	1.137	2.511633
3	0.009	-0.038	1.412	-0.053656
基準	16.009	4.307	倍面積計	-8.941151
敷地面積(m <sup>2</sup> )				4.47
(坪)				1.35

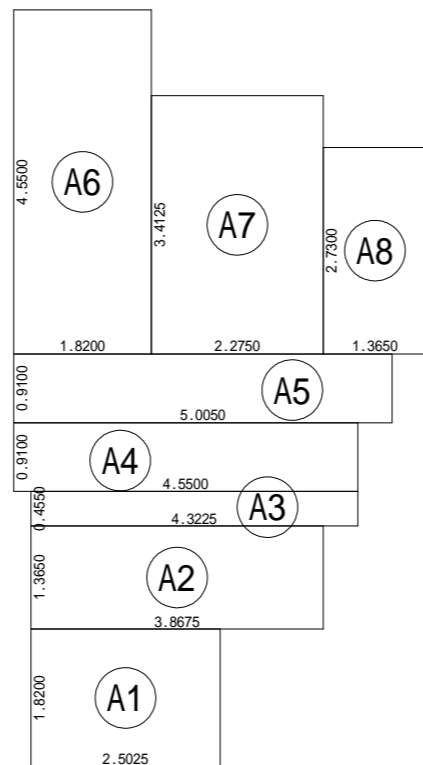
建蔽率・容積率算定				
A	=	87.150	m <sup>2</sup>	
a		82.680	X 0.600	= 49.608 m <sup>2</sup>
b		4.470	X 0.500	= 2.235 m <sup>2</sup>
建蔽率	=	51.843	/ 87.150	= 59.487 %
a		82.680	X 1.600	= 132.288 m <sup>2</sup>
b		4.470	X 0.800	= 3.576 m <sup>2</sup>
容積率	=	135.864	/ 87.150	= 155.897 %

3面 配置図 S:1/100



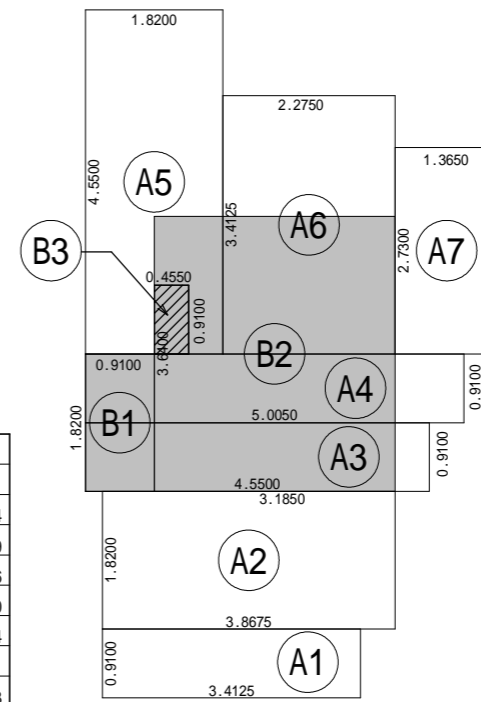
建築面積表			
	形状	計算式	面積
Ⓐ1	矩形	2.5025 × 0.9100	2.277
Ⓐ2	矩形	3.4125 × 0.9100	3.105
Ⓐ3	矩形	3.8675 × 1.3650	5.279
Ⓐ4	矩形	4.3225 × 0.4550	1.966
Ⓐ5	矩形	4.5500 × 0.9100	4.140
Ⓐ6	矩形	5.0050 × 0.9100	4.554
Ⓐ7	矩形	1.8200 × 4.5500	8.281
Ⓐ8	矩形	2.2750 × 3.4125	7.763
Ⓐ9	矩形	1.3650 × 2.7300	3.726
面積 計(m <sup>2</sup> )			41.09

建築面積求積図 S:1/100



床面積表<1階>			
	形状	計算式	面積
Ⓐ1	矩形	2.5025 × 1.8200	4.554
Ⓐ2	矩形	3.8675 × 1.3650	5.279
Ⓐ3	矩形	4.3225 × 0.4550	1.966
Ⓐ4	矩形	4.5500 × 0.9100	4.140
Ⓐ5	矩形	5.0050 × 0.9100	4.554
Ⓐ6	矩形	1.8200 × 4.5500	8.281
Ⓐ7	矩形	2.2750 × 3.4125	7.763
Ⓐ8	矩形	1.3650 × 2.7300	3.726
面積 計(m <sup>2</sup> )			40.26

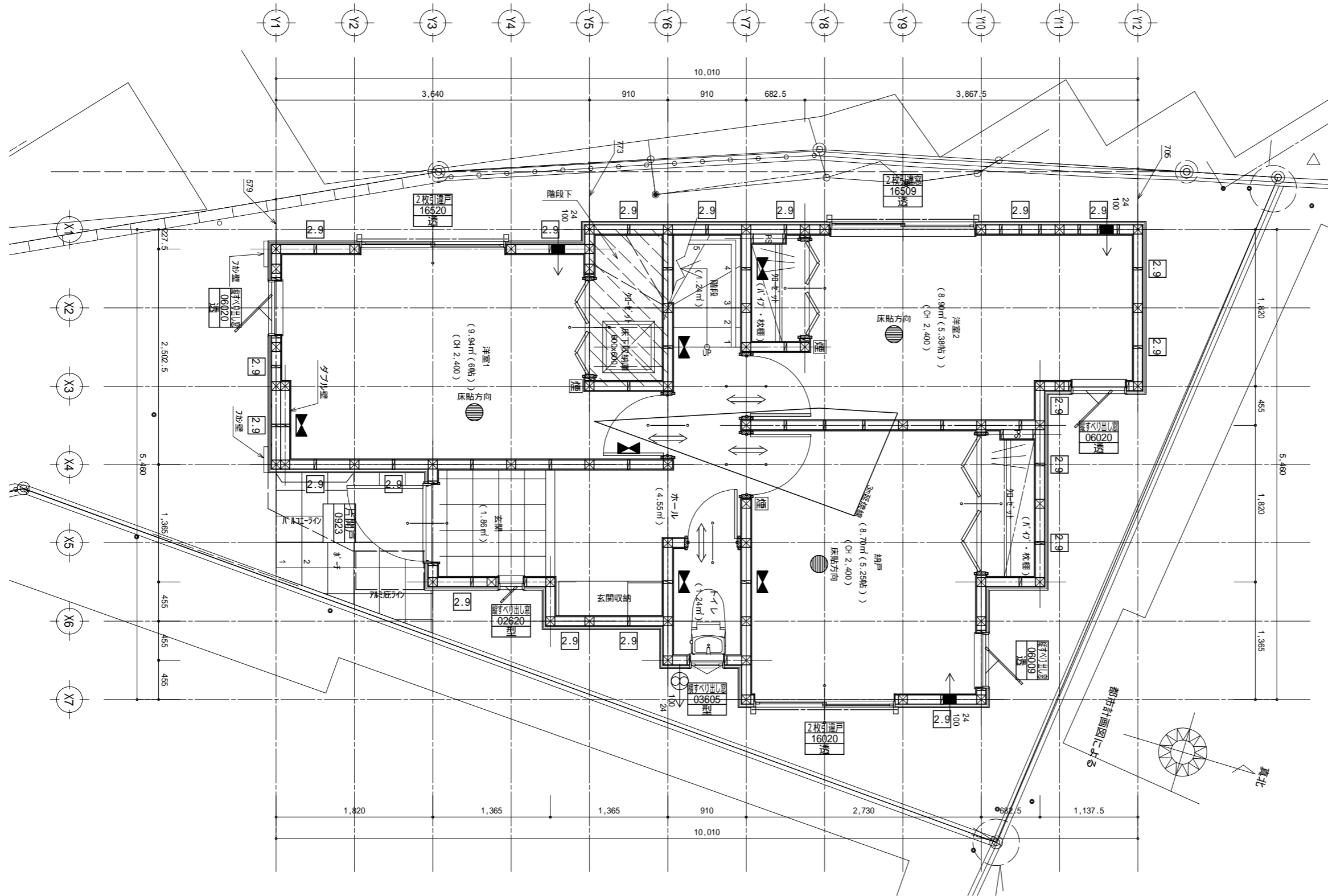
1階 床面積求積図 S:1/100



床面積表<2階>			
	形状	計算式	面積
Ⓐ1	矩形	3.4125 × 0.9100	3.105
Ⓐ2	矩形	3.8675 × 1.8200	7.038
Ⓐ3	矩形	4.5500 × 0.9100	4.140
Ⓐ4	矩形	5.0050 × 0.9100	4.554
Ⓐ5	矩形	1.8200 × 4.5500	8.281
Ⓐ6	矩形	2.2750 × 3.4125	7.763
Ⓐ7	矩形	1.3650 × 2.7300	3.726
Ⓑ1	小屋裏	0.9100 × 1.8200	(1.656)
Ⓑ2	小屋裏	3.1850 × 3.6400	(11.593)
Ⓑ3	小屋裏	0.4550 × 0.9100	(0.414)
面積 計(m <sup>2</sup> )			38.60

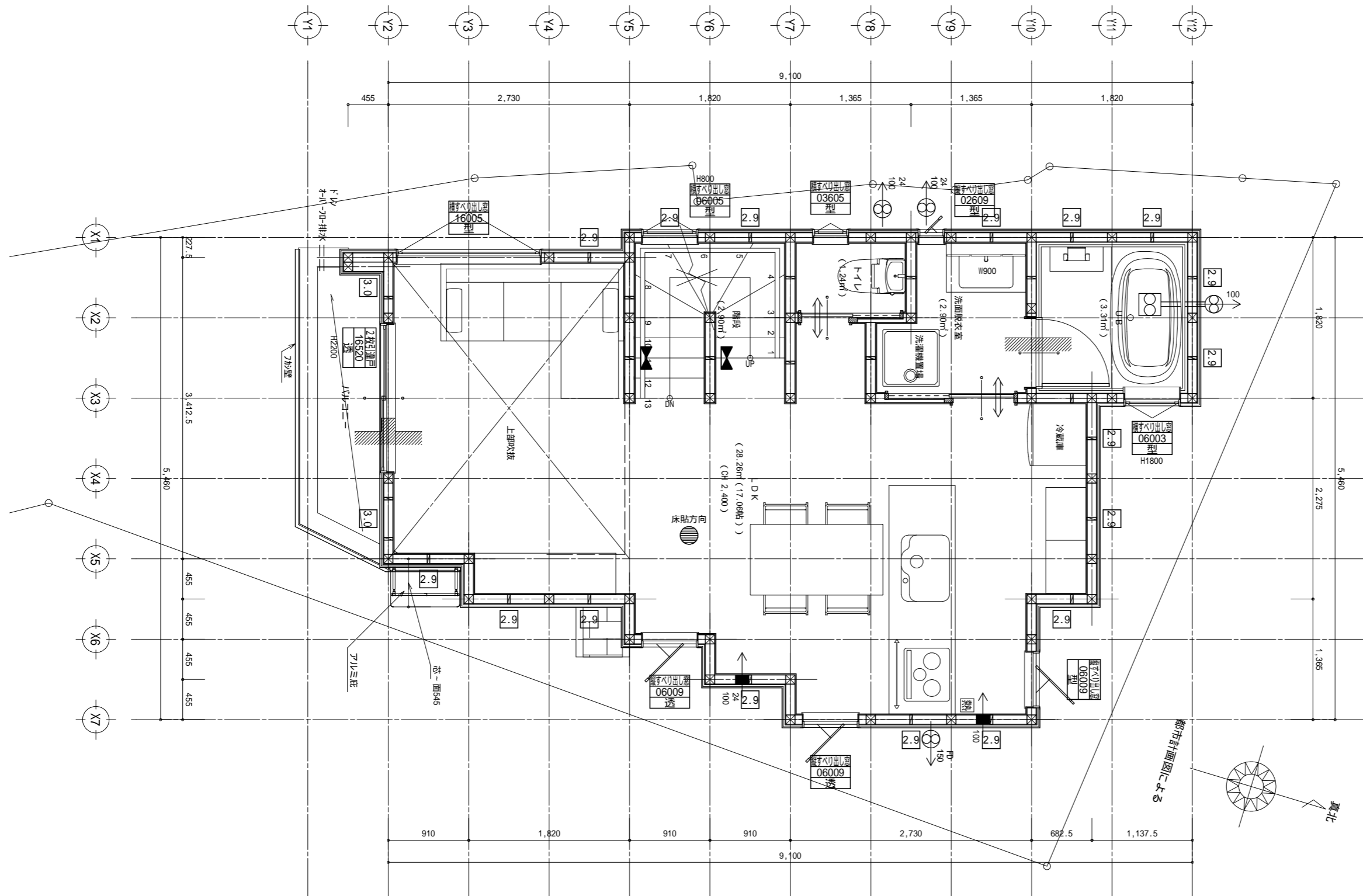
小屋裏検討				
2階床面積	38.60	/	2	= 19.30 m <sup>2</sup>
小屋裏面積				13.66 m <sup>2</sup>
	19.30	>	13.66	… OK

2階 床面積求積図 S:1/100



1階 平面詳細図 S:1/50

凡例											
シックハウス	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>給気口(24時間):(防火SVC)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>換気扇(24時間):(防火SVC)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>アンダーカット</td> </tr> </table> <p>法28条の2による使用建材は規制対象外、もしくはF、もしくはF (小屋裏等)とする。          クロルピリホスの使用なし。          換気は第3種機械換気とし、スイッチには常時運転の表示を行う。</p>		給気口(24時間):(防火SVC)		換気扇(24時間):(防火SVC)		アンダーカット				
	給気口(24時間):(防火SVC)										
	換気扇(24時間):(防火SVC)										
	アンダーカット										
設備	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>給気口(局所換気)(防火FD付)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>換気扇(防火150 FD付 100 SVC)</td> </tr> </table>		給気口(局所換気)(防火FD付)		換気扇(防火150 FD付 100 SVC)						
	給気口(局所換気)(防火FD付)										
	換気扇(防火150 FD付 100 SVC)										
火気使用室	<p>LDK・階段・ロフト          法35条の2、令129条の6          天井:PB12.5mm張り(タガ-ボ-ド/吉野石膏)          不燃:NM-8619          巾X張り 準不燃:OM-9399          壁:PB12.5mm張り(タガ-ボ-ド/吉野石膏)          不燃:NM-8619          巾X張り 準不燃:OM-9399</p> <p>巾100mm以内の構造はタタキ 補張り仕上とする          巾100mm以上h80cm未満は(レゾナント)不燃材仕上とする          下地:PB12.5mm 不燃:NM-8619          タタキ 補3mm(AICA) 不燃:NM-2183</p>										
その他	<table border="1"> <tr> <td>建具種別</td> <td>*全ての開口部は法29条9号の2口の防火設備</td> </tr> <tr> <td>呼称サイズ</td> <td>防火設備とする</td> </tr> <tr> <td>ガラス種</td> <td></td> </tr> </table> <p>*特記なきサッシュ高はH=2000とする。          *縦すべり窓は45度以上開閉</p> <table border="1"> <tr> <td>熱 煙</td> <td>住宅用火災警報器 壁付</td> </tr> <tr> <td>熱 煙</td> <td>住宅用火災警報器 天井付</td> </tr> </table> <p>設置は総務省令第138号設置維持省令第7号に準ずる</p>	建具種別	*全ての開口部は法29条9号の2口の防火設備	呼称サイズ	防火設備とする	ガラス種		熱 煙	住宅用火災警報器 壁付	熱 煙	住宅用火災警報器 天井付
建具種別	*全ての開口部は法29条9号の2口の防火設備										
呼称サイズ	防火設備とする										
ガラス種											
熱 煙	住宅用火災警報器 壁付										
熱 煙	住宅用火災警報器 天井付										
特記事項	<p>a.下記内容の技術基準に適合させること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水道法16条(給水装置の構造・材質)</li> <li>下水道法10条1項(排水設備の構造)</li> <li>ガス事業法162条</li> </ul> <p>b.階段の寸法は以下の通りとする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>蹴上:230mm以下、踏面:150mm以上</li> <li>幅員:750mm以上、手摺の出:100mm以内</li> </ul> <p>*構造検討により天井下がり発生の可能性あり          *給湯器の施工はH12建告1388号による</p> <p>*台所換気扇          汎用型 外配管径φ100mm(7)50巻き          V=30KQ=30x0.93x9.3=259m<sup>3</sup>/n          使用7-ド 777 590m<sup>3</sup>/n...OK</p>										



2階 平面詳細図 S:1/50

凡例

シックハウス		給気口(24時間):(防火SVC)
		換気扇(24時間):(防火SVC)
		アンダーカット

法28条の2による使用建材は規制対象外、もしくはF、もしくはF (小屋裏等)とする。  
 クロルポリホスの使用なし。  
 換気は第3種機械換気とし、スイッチには常時運転の表示を行う。

設備		給気口(局所換気) (防火FD付)
		換気扇 (防火150 FD付 100 SVC)

**火気使用室**

LDK・階段・ロフト  
 法35条の2、令129条の6  
 天井: PB12.5mm張り(タガ-ボ-ド/吉野石膏)  
 不燃: NM-8619  
 巾取張り 準不燃: OM-9399  
 壁: PB12.5mm張り(タガ-ボ-ド/吉野石膏)  
 不燃: NM-8619  
 巾取張り 準不燃: OM-9399

巾取15cm以内の構造はタタキ 裨貼り仕上とする  
 巾取からh80cm以上h100cm未満は(レジ-ブ-ド)不燃材仕上とする  
 下地: PB12.5mm 不燃: NM-8619  
 タタキ 裨3mm(AICA) 不燃: NM-2183

建具種別	*全ての開口部は 法29条9号の2口の防火設備 防火設備とする
呼称サイズ	
ガラス種	

\*特記なきサッシュ高はH=2000とする。  
 \*縦すべり窓は45度以上開閉

その他		住宅用火災警報器 壁付
		住宅用火災警報器 天井付

設置は総務省令第138号設置維持省令第7号に準ずる

**特記事項**

a. 下記内容の技術基準に適合させること

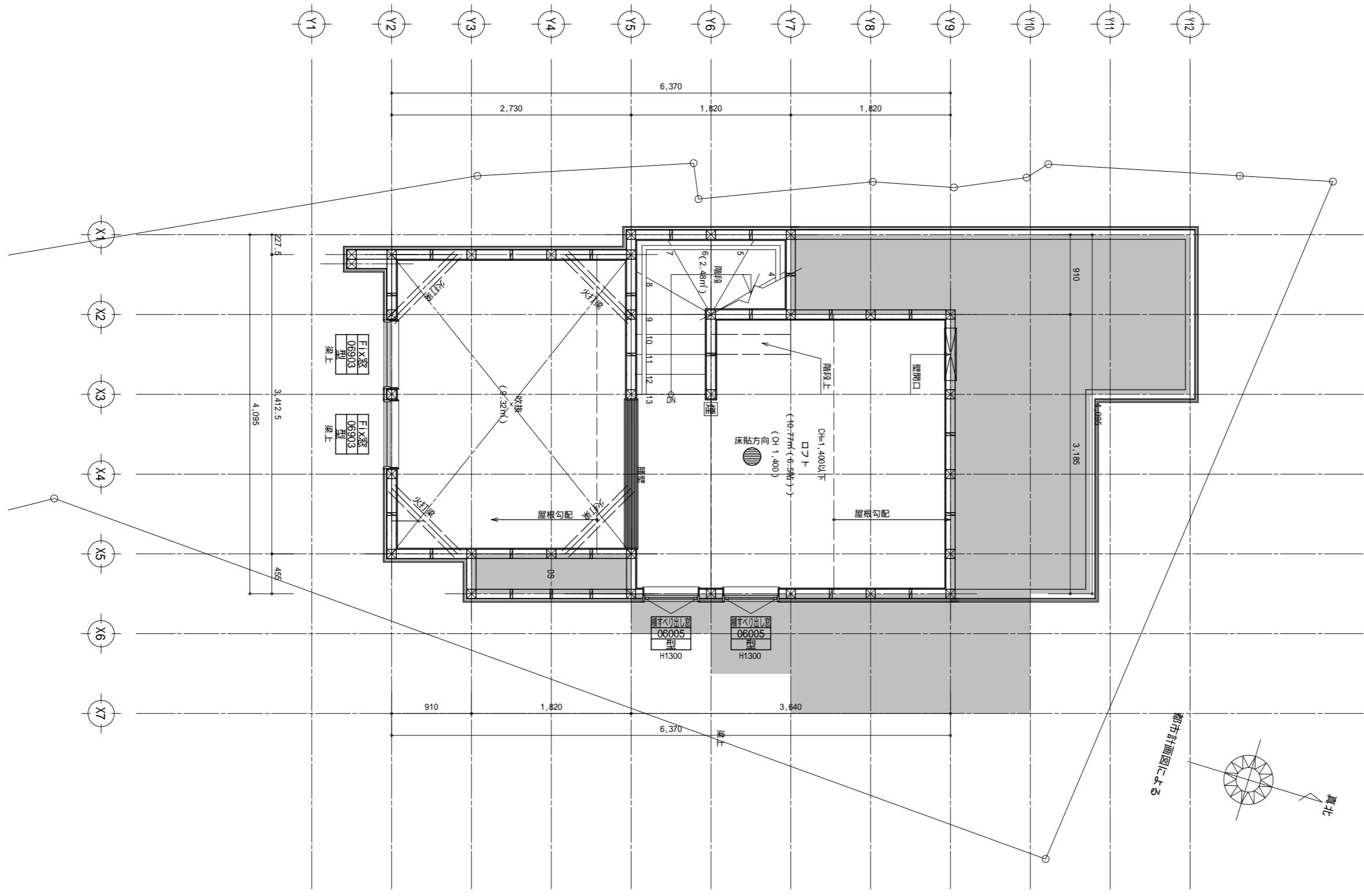
- 水道法16条(給水装置の構造・材質)
- 下水道法10条1項(排水設備の構造)
- ガス事業法162条

b. 階段の寸法は以下の通りとする

- 蹴上: 230mm以下、踏面: 150mm以上
- 幅員: 750mm以上、手摺の出: 100mm以内

\*構造検討により天井下がり発生の可能性あり  
 \*給湯器の施工はH12建告1388号による

\*台所換気扇  
 汎用型 外配管径φ75(F)50巻き  
 V=30KQ=30x0.93x9.3=259m³/n  
 使用7-77 590m³/n...OK



R階 平面詳細図 S:1/50

凡例

シックハウス		給気口(24時間):(防火SVC)
		換気扇(24時間):(防火SVC)
		アンダーカット
<p>法28条の2による使用建材は規制対象外、もしくはF、もしくはF (小屋裏等)とする。          クロルビリホスの使用なし。          換気は第3種機械換気とし、スイッチには常時運転の表示を行う。</p>		

設備		給気口(局所換気) (防火FD付)
		換気扇 (防火150 FD付 100 SVC)

**火気使用室**

LDK・階段・2階ホール  
 法35条の2、令129条の6  
 天井: PB12.5mm張り(タガ-ボ-ド/吉野石膏)  
 不燃: NM-8619  
 勾配張り 準不燃: OM-9399  
 壁: PB12.5mm張り(タガ-ボ-ド/吉野石膏)  
 不燃: NM-8619  
 勾配張り 準不燃: OM-9399

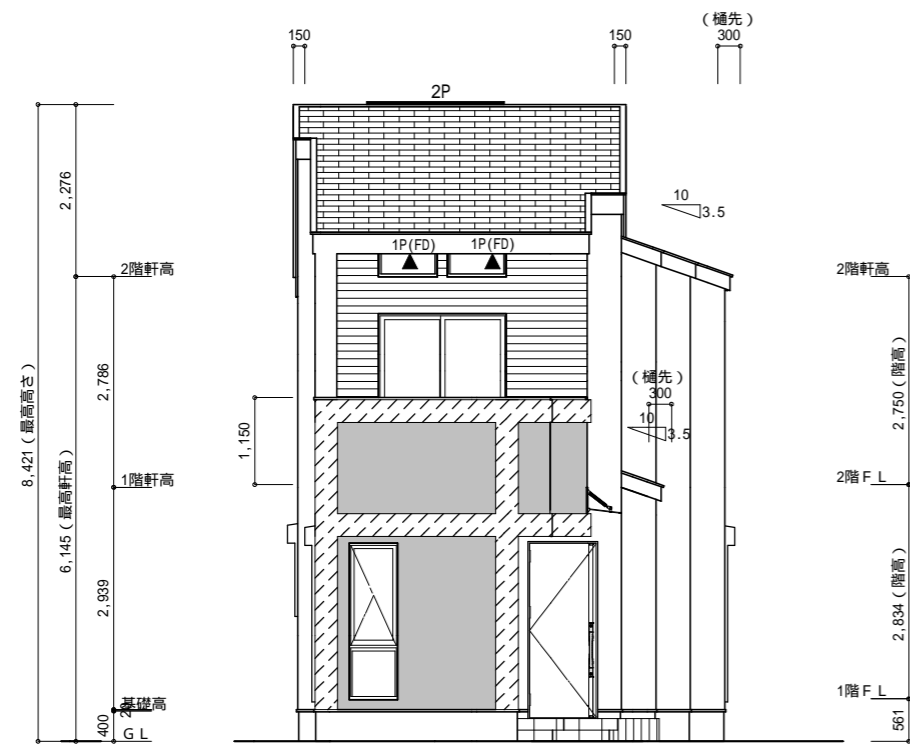
200通り15cm以内の構造はタチバ 補張り仕上とする  
 200からh80cm以上h100cm未満は(レゾ-ド)不燃材仕上とする  
 下地: PB12.5mm 不燃: NM-8619  
 タチバ 補3mm(AICA) 不燃: NM-2183

建具種別	*全ての開口部は 法29条9号の2口の防火設備 防火設備とする  *特記なきサッシュ高はH=2000とする。 *縦すべり窓は45度以上開閉
呼称サイズ	
ガラス種	

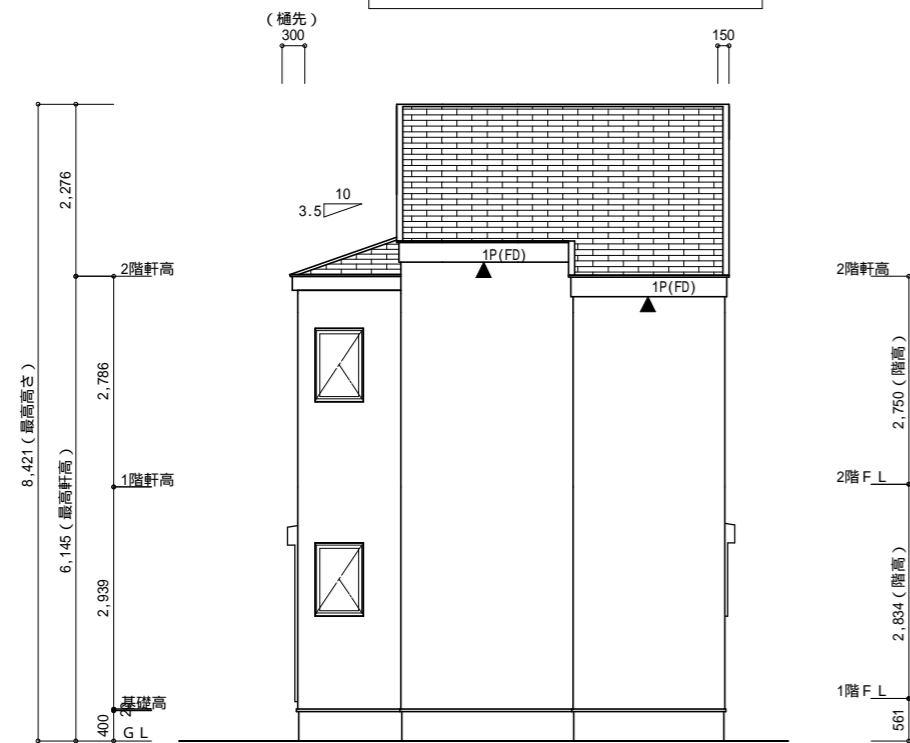
その他		住宅用火災警報器 壁付
		住宅用火災警報器 天井付
設置は総務省令第138号設置維持省令第7号に準ずる		

- 特記事項**
- a. 下記内容の技術基準に適合させること
    - 水道法16条(給水装置の構造・材質)
    - 下水道法10条1項(排水設備の構造)
    - ガス事業法162条
  - b. 階段の寸法は以下の通りとする
    - 蹴上: 230mm以下、踏面: 150mm以上
    - 幅員: 750mm以上、手摺の出: 100mm以内
- \*構造検討により天井下がり発生の可能性あり  
 \*給湯器の施工はH12建告1388号による  
 \*台所換気扇  
 汎用型 外配管Dykw-M(F)50巻き  
 V=30KQ=30x0.93x9.3=259m³/n  
 使用7ド77 590m³/n・・・OK

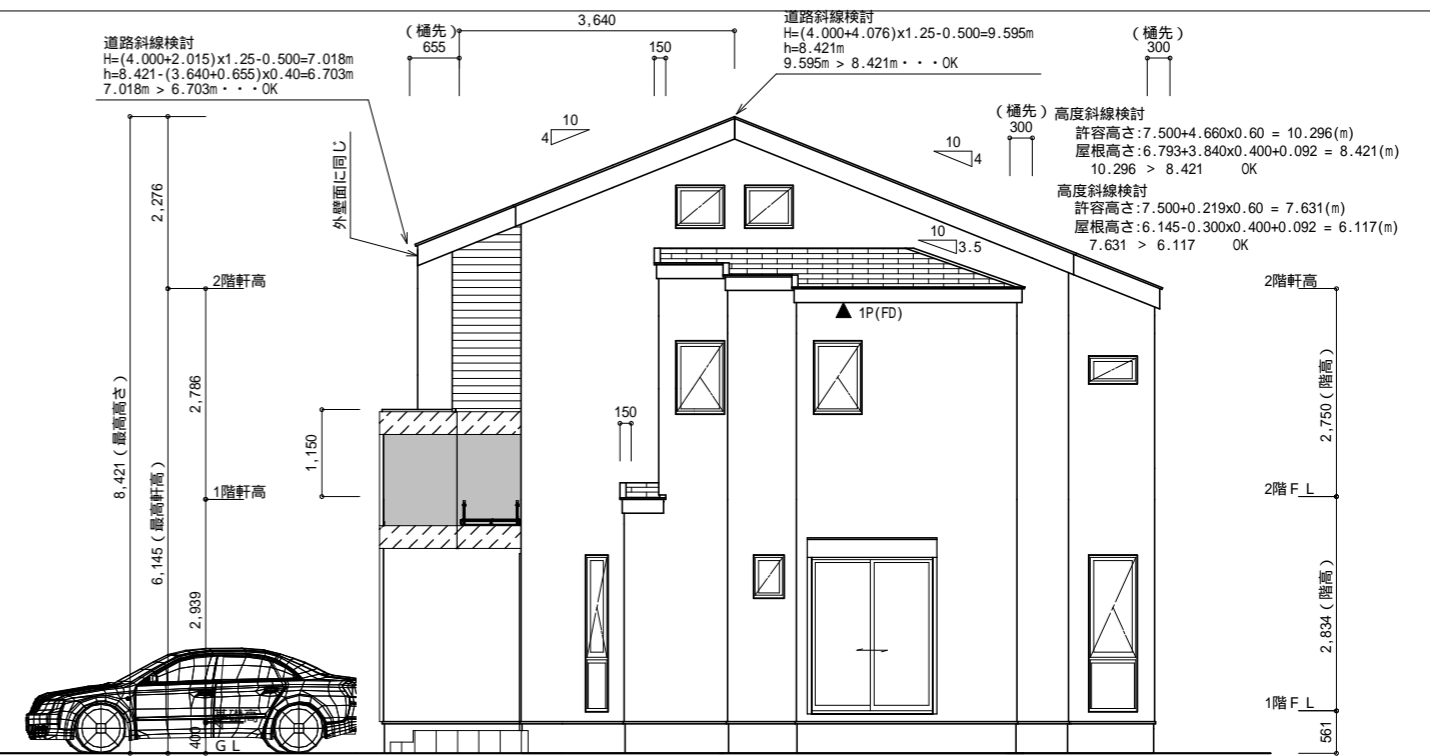
施主	設計	工事	営業	工事名称	図面名称	日付	
				プレシャスステージ富岡東新築工事	R階 平面詳細図	2021/03/29	7



南側立面図 S:1/100

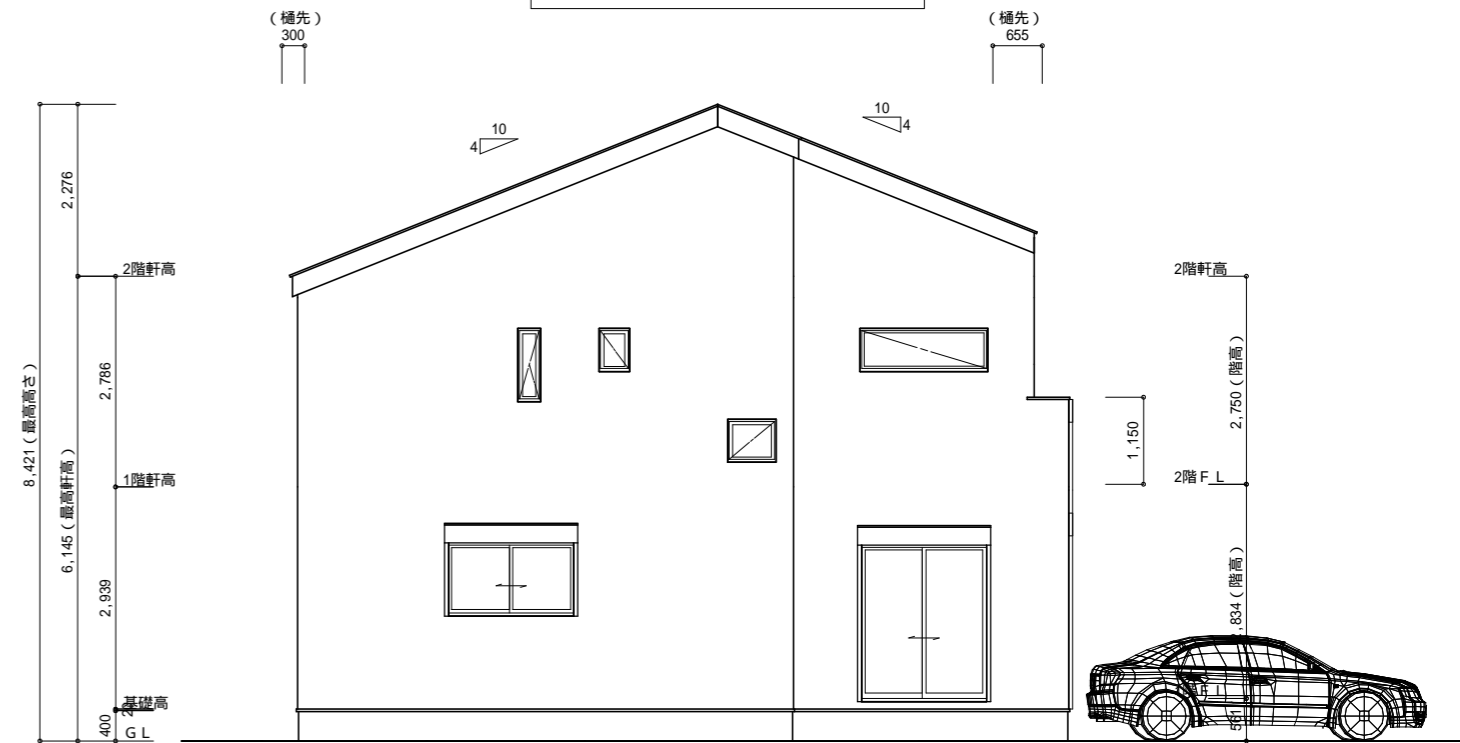


北側立面図 S:1/100



東側立面図 S:1/100

小屋裏収納の開口部の算定  
 $A=0.60\times 0.50\times 2=0.60\text{m}^2 < 0.683\text{m}^2=13.66\text{m}^2/20 \dots \text{OK}$



西側立面図 S:1/100

小屋裏換気算定

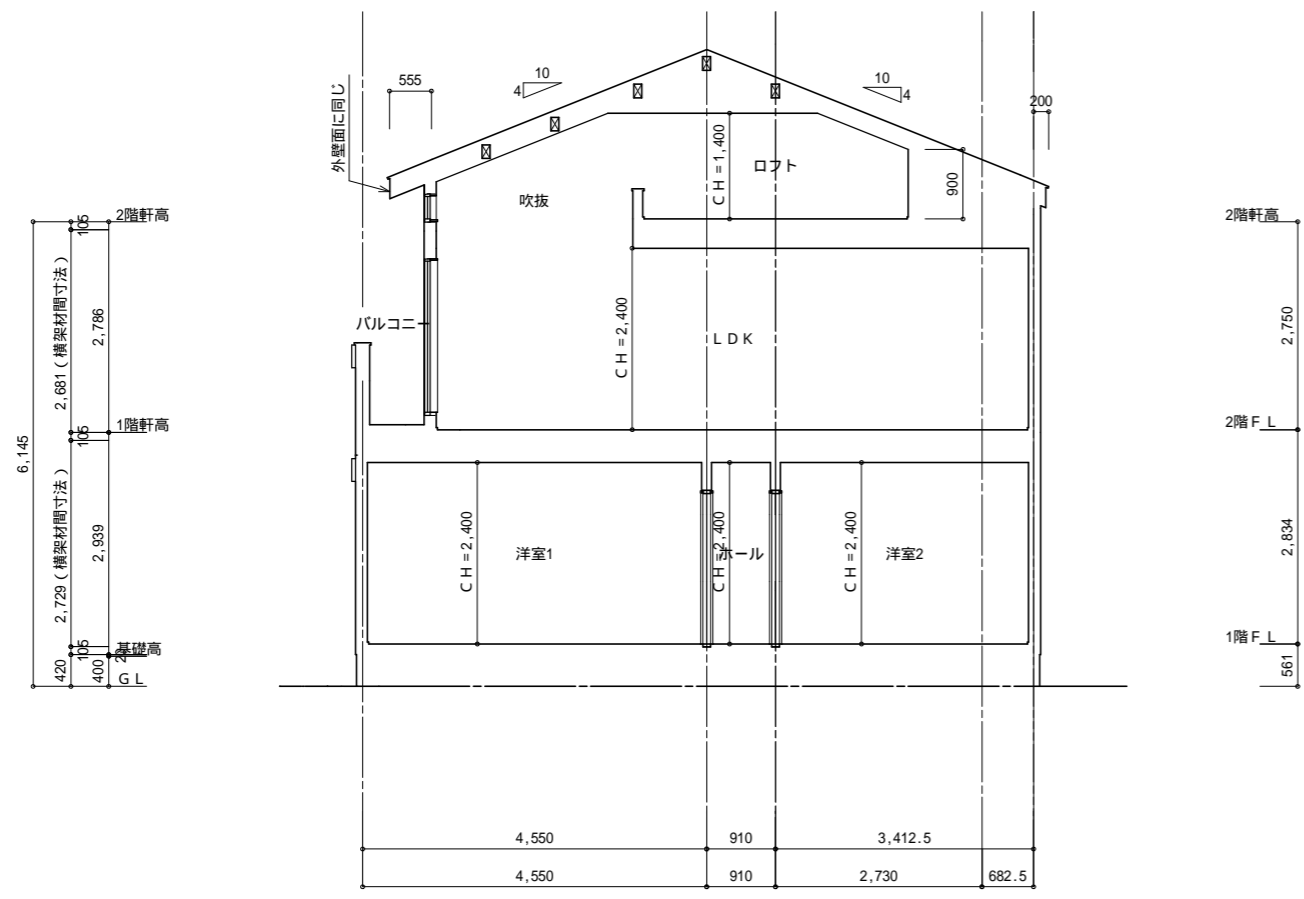
部位	必要換気面積	有効換気面積	判定	備考
2F 小屋裏吸気	38.54 / 900 = 0.0428	0.0161 x 4 = 0.0644	OK	カネシンSS90FD同等品
棟換気	38.54 / 1600 = 0.0241	0.0396 x 1 = 0.0396	OK	スピカBS6尺同等品

構造上主要な部分である柱、筋交い、及び土台のうち、地面から1mの部分には防腐・防蟻処置を施す。  
 屋内側防火被覆は、小屋裏・屋根裏まで達するようにする  
 床下換気は基礎パッキンにて行う(外周部の土台1m当たり有効面積75cm<sup>2</sup>以上)

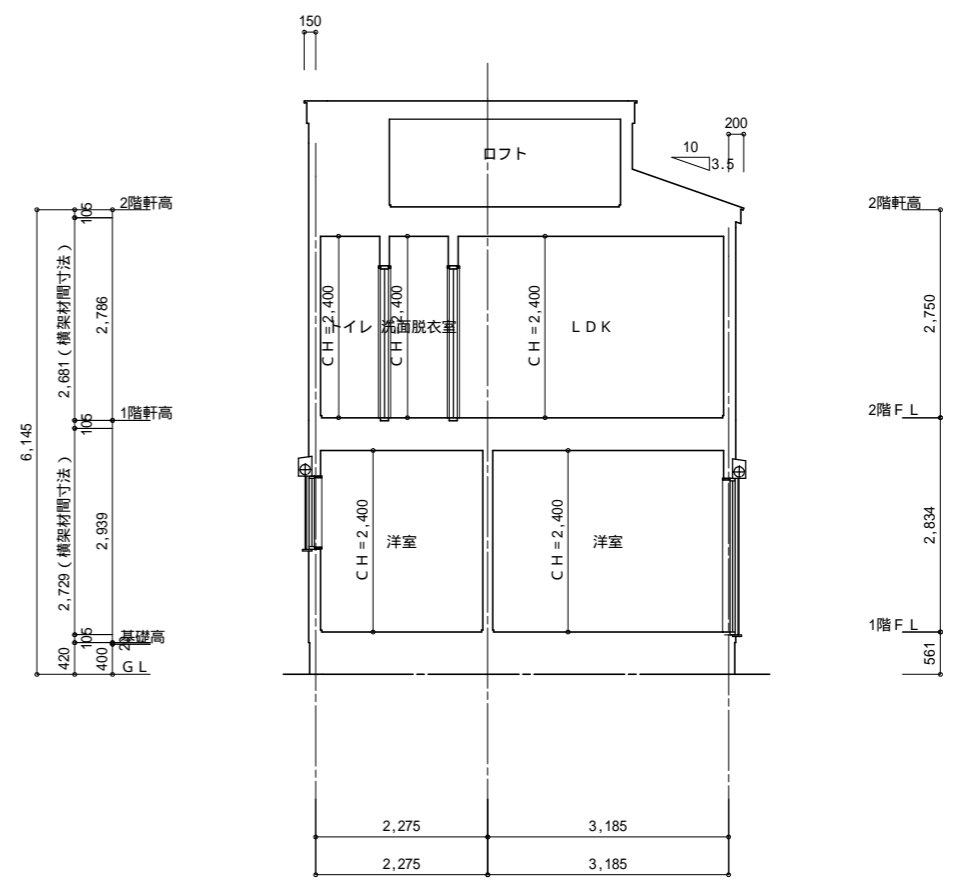
外部仕上表		部位	名称・仕様	認定番号
屋根			コロニアル葺き	
開口部			アルミサッシ	NM-2093
外壁	ベース		サイディング貼	
	フカ壁(50mm)		サイディング貼	
	アクセントA		サイディング貼	
	アクセントB		サイディング貼	
外壁			外部 窯業系サイディング表張 内部 石膏ボード12.5(小屋裏含む)	PC030BE-9201
バルコニー			繊維混入ケイ酸カルシウム板 5+構造用合板t=15	QF045RS-9029
サッシュ			アルミ合金製窓	EB-9111 ~ EB-9119
軒天			ケイ酸カルシウム板	QF045RS-9122

施主	設計	工事	営業	工事名称	図面名称	日付	頁	登録番号
				プレシャスステージ富岡東新築工事	立面図	2021/03/29	8	一級建築士登録 第274682号 北原英樹 株式会社 建築設計Led-Eye. 一級建築士事務所 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第15616号

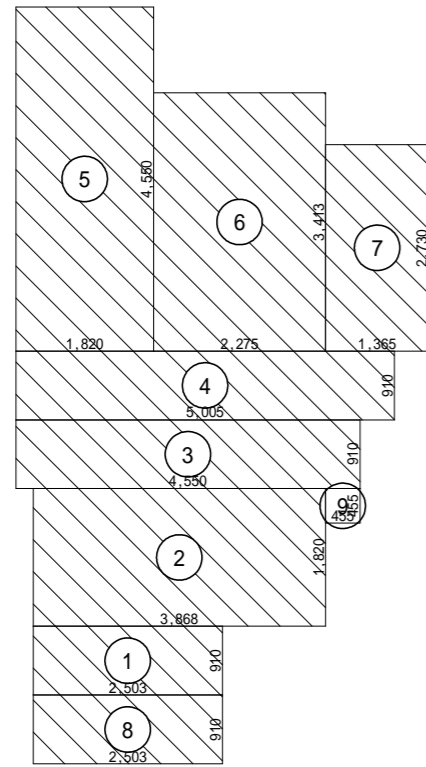




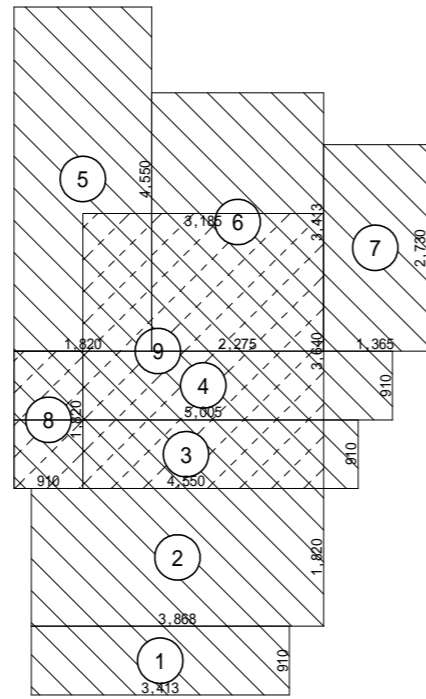
1面 断面図 S:1/100



2面 断面図 S:1/100



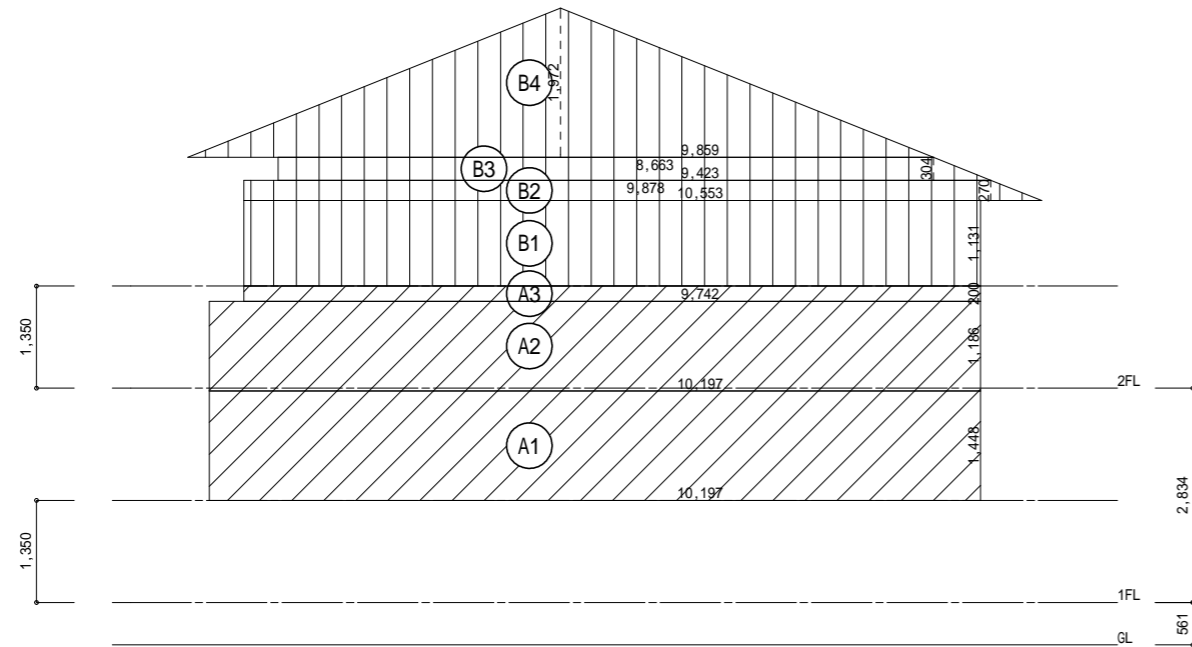
1階床面積算定図(基準法)



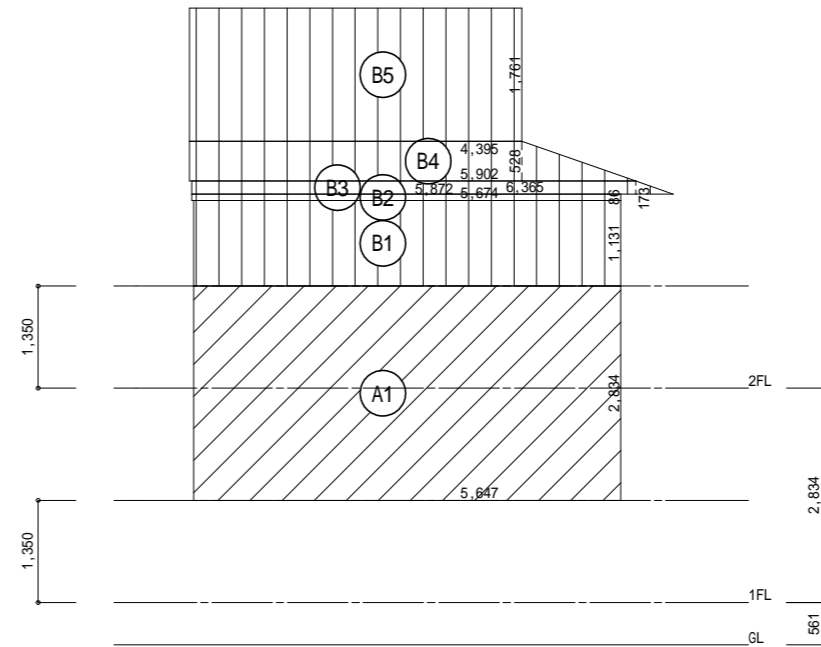
2階床面積算定図(基準法)

階	面積	単位	計
2	①	3.413 × 0.910	3.105830
	②	3.868 × 1.820	7.039760
	③	4.550 × 0.910	4.140500
	④	5.005 × 0.910	4.554550
	⑤	1.820 × 4.550	8.281000
	⑥	2.275 × 3.413	7.764575
	⑦	1.365 × 2.730	3.726450
	⑧	(0.910 × 1.820) × 1.400 ÷ 2.1	1.104134
	⑨	(3.185 × 3.640) × 1.400 ÷ 2.1	7.728934
計			47.45
1	①	2.503 × 0.910	2.277730
	②	3.868 × 1.820	7.039760
	③	4.550 × 0.910	4.140500
	④	5.005 × 0.910	4.554550
	⑤	1.820 × 4.550	8.281000
	⑥	2.275 × 3.413	7.764575
	⑦	1.365 × 2.730	3.726450
	⑧	2.503 × 0.910	2.277730
	⑨	0.455 × 0.455	0.207025
計			40.27

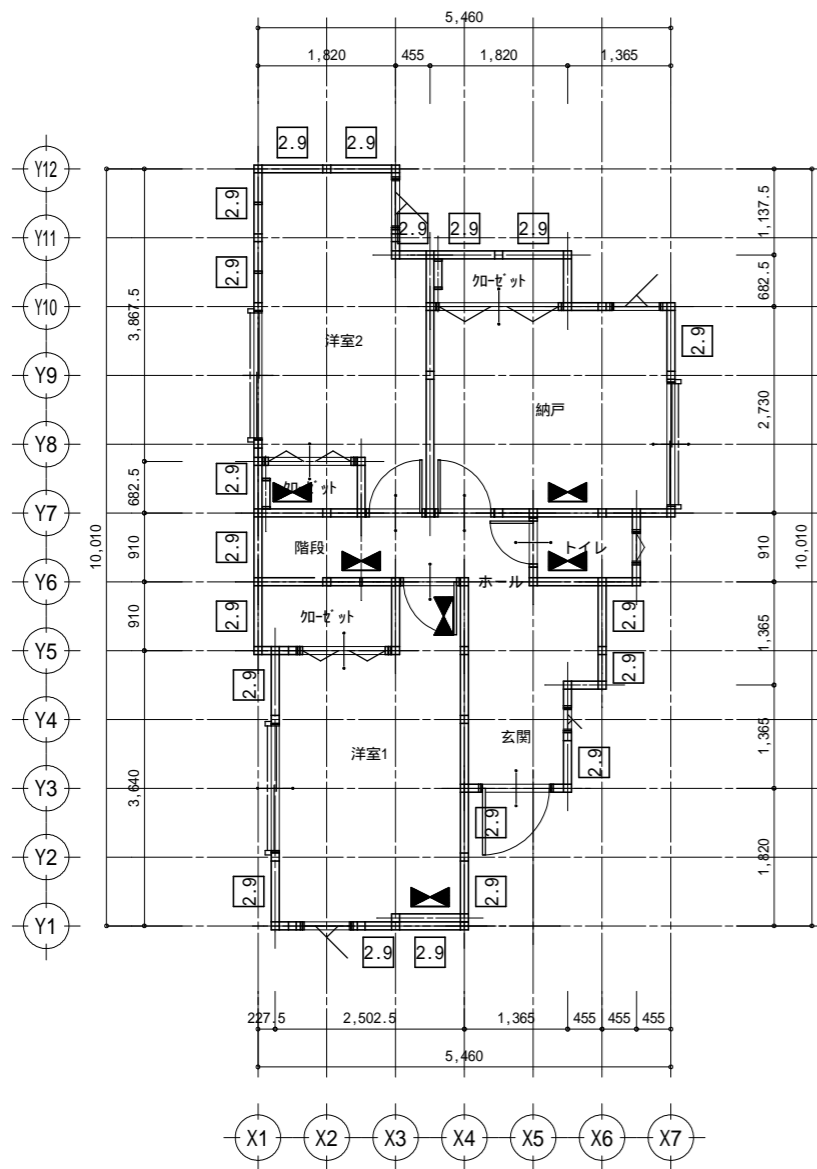
方向	階	面積	計	累計		
X	2	ⓑ1	9.742 × 1.131	11.018202	26.25	
		ⓑ2	(10.553 + 9.878) × 0.270 ÷ 2.0	2.758185		
		ⓑ3	(9.423 + 8.663) × 0.304 ÷ 2.0	2.749072		
		ⓑ4	9.859 × 1.972 ÷ 2.0	9.720974		
	1	ⓐ1	10.197 × 1.448	14.765256	28.81	
		ⓐ2	10.197 × 1.186	12.093642		
		ⓐ3	9.742 × 0.200	1.948400		
		ⓐ4	5.647 × 1.131	6.386757		
		ⓐ5	5.674 × 0.086	0.487964		
Y	2	ⓑ1	5.647 × 1.131	6.386757	18.40	
		ⓑ2	5.674 × 0.086	0.487964		
		ⓑ3	(6.365 + 5.872) × 0.173 ÷ 2.0	1.058501		
		ⓑ4	(5.902 + 4.395) × 0.528 ÷ 2.0	2.718408		
		ⓑ5	4.395 × 1.761	7.739595		
	1	ⓐ1	5.647 × 2.834	16.003598	16.01	34.41



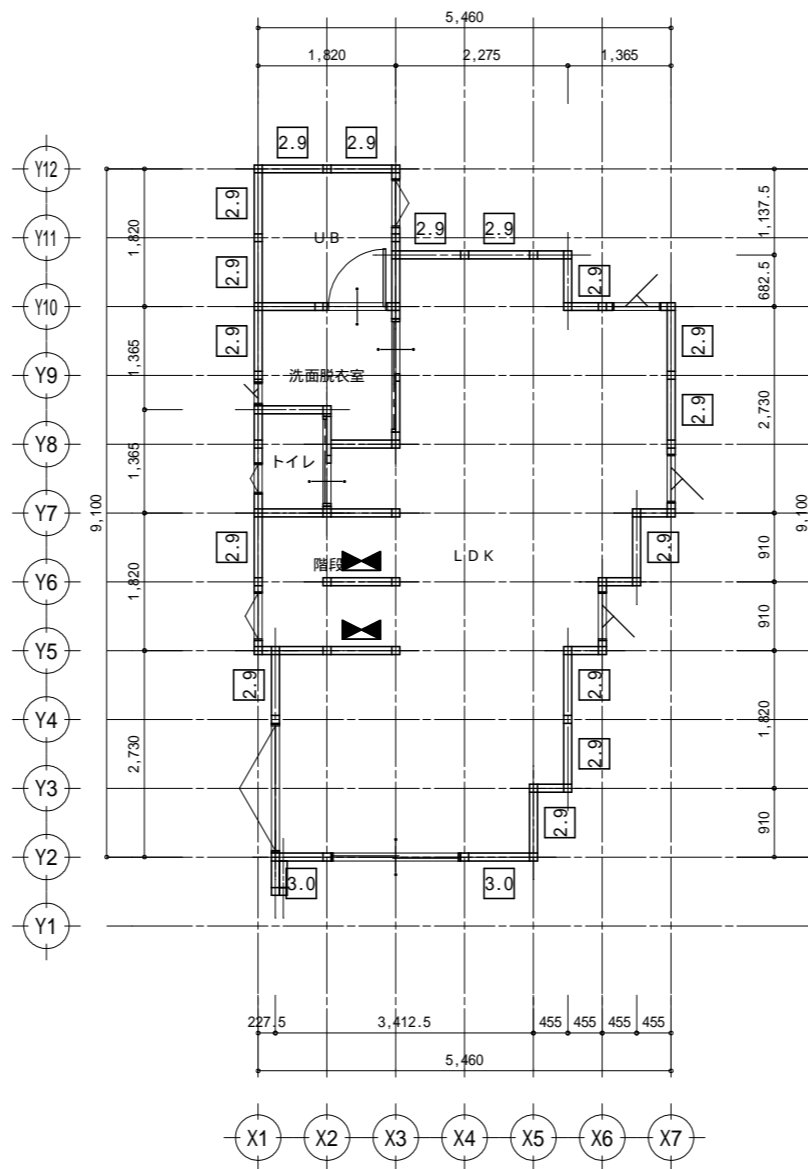
X方向(東面)見付面積算定図



Y方向(南面)見付面積算定図



1階平面図



2階平面図

凡例			
記号	壁の構造(1) 壁の構造(2)	筋かいの構造	倍率
W3		木材45×90たすき掛	4.00
*W13	ノボパン3.0		3.00
*W17	ノボパン2.9		2.90

\*は任意の仕様であることを示しています。

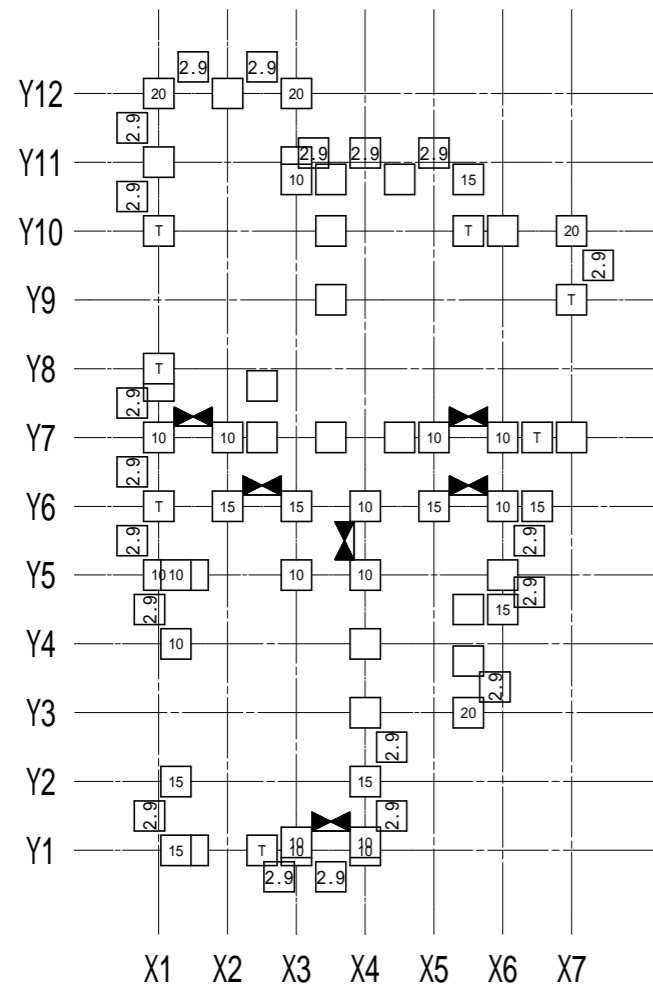
床面積(地震力)に対する必要壁量				
階	方向	床面積	乗ずる数値	必要壁量
2	X	47.45	0.150	7.118
	Y			
1	X	40.27	0.290	11.679
	Y			

階	方向	見付面積	乗ずる数値	必要壁量
2	X	26.25	0.500	13.125
	Y	18.40		9.200
1	X	55.06	0.290	27.530
	Y	34.41		17.205

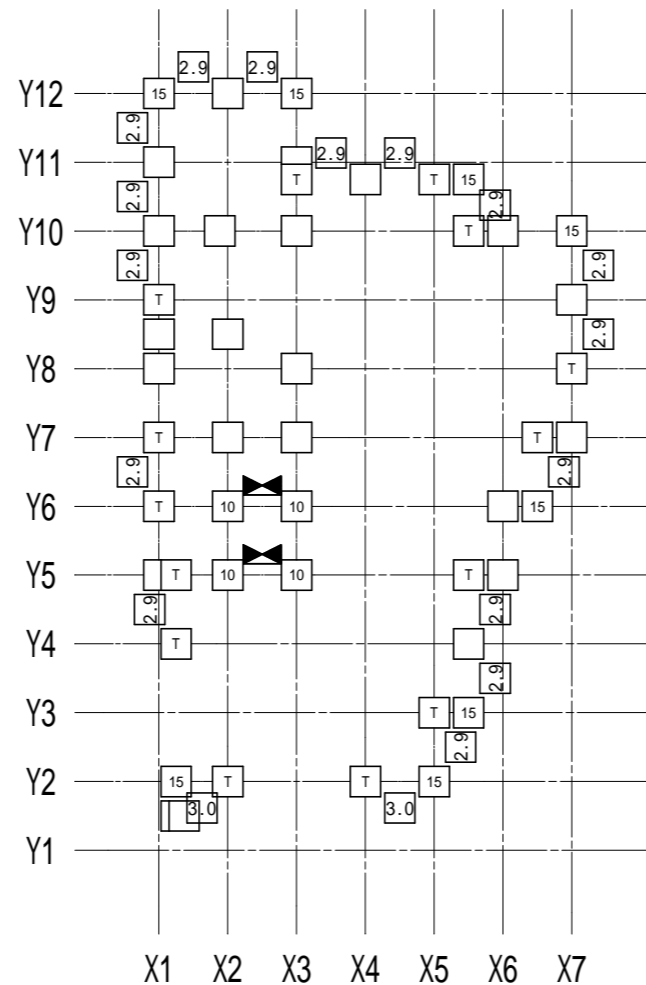
床面積(地震力)に係る条件	
一般区域	
特定行政庁が指定する軟弱地盤区域(一般区域の1.5倍)	
特定行政庁が指定するその他の区域	
壁・屋根の重量が重い建築物(土蔵造、瓦葺等)	
屋根の軽い建築物(金属板、スレート葺等)	
準耐火構造の耐火性能確保(1.25倍)	
割り増し倍率考慮	
見付面積(風圧力)に係る条件	
特定行政庁が認める強風区域	
上記以外の区域	

階	方向	記号	倍率 x	長さ x	個所 =	壁量	合計
2	X	W17	2.90	0.910	4	10.556	22.612
		W13	3.00	0.910	1	2.730	
		W13	3.00	0.682	1	2.046	
		W3	4.00	0.910	2	7.280	
	Y	W17	2.90	0.910	11	29.029	
1	X	W17	2.90	0.455	2	2.639	34.034
		W17	2.90	0.910	5	13.195	
		W3	4.00	0.910	5	18.200	
	Y	W17	2.90	0.910	11	29.029	35.965
		W17	2.90	0.455	1	1.319	
		W17	2.90	0.682	1	1.977	
		W3	4.00	0.910	1	3.640	

階	方向	存在壁量	判定	必要壁量		壁余裕度
				床面積(地震力)	見付面積(風圧力)	
2	X	22.612	> OK	7.118	13.125	1.72
	Y	31.006	> OK	7.118	9.200	3.37
1	X	34.034	> OK	11.679	27.530	1.23
	Y	35.965	> OK	11.679	17.205	2.09



1階柱壁伏図



2階柱壁伏図

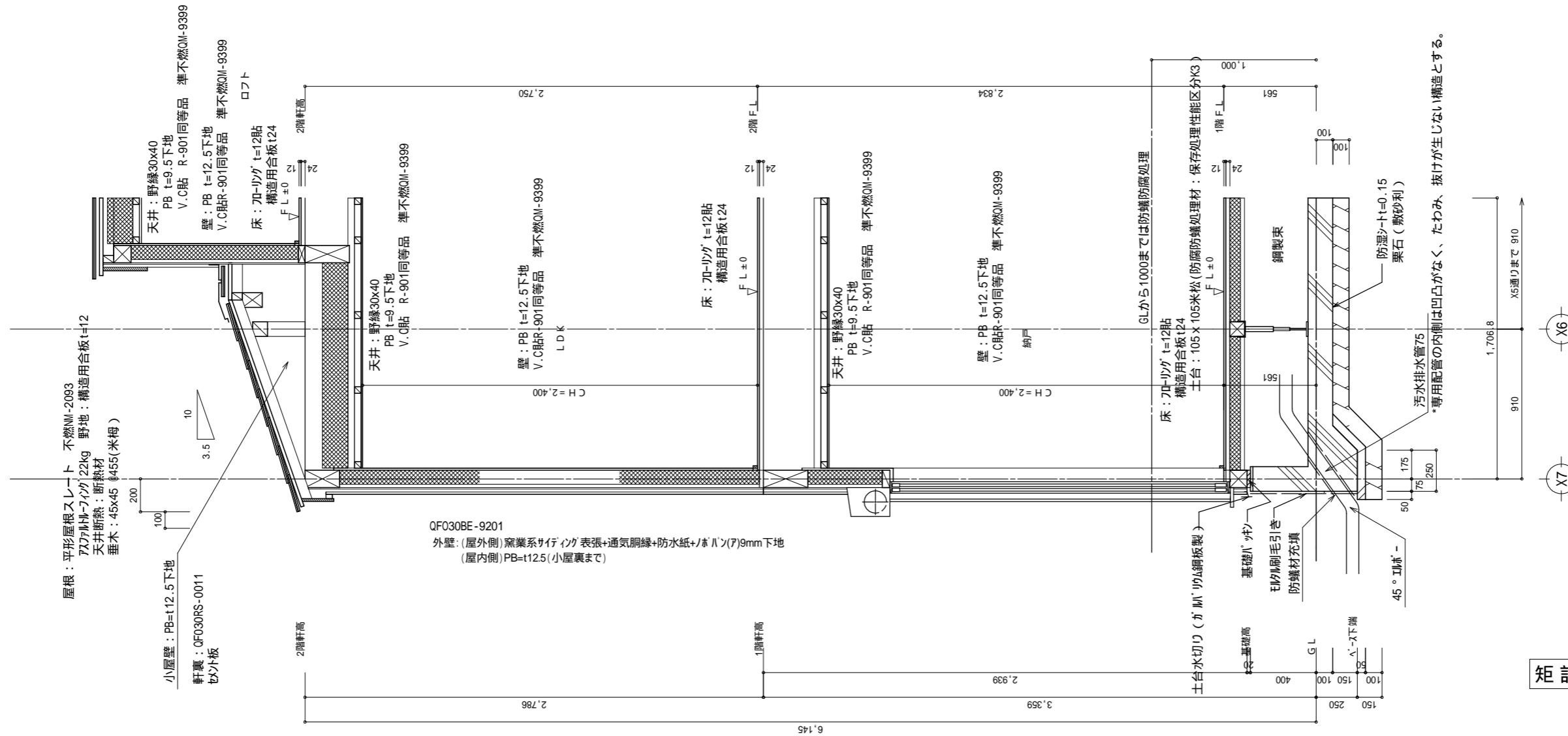
接合部凡例

\*接合部凡例はユーザ設定されたものです。

記号	仕様	N	倍率
(い)	短ほぞ差し、かすがい	0.00	
(は)	T CP-T同等金物	0.65	1.00
(へ)	10 10KN同等HDコーナー金物	1.40	1.80
(と)	15 15KN用HD	2.80	2.80
(ち)	20 20KN用HD	3.70	3.70
(り)	25 25KN用HD	4.70	4.70
(ぬ)	30 15KN用HD×2又は35KN用HD	5.60	5.60
	35 35KN用HD	6.60	6.60
(る)	J1 腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ボルト、短冊金物		1.90
(を)	J2 腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ボルト、短冊金物×2		3.00

筋かいの種類に応じた筋かいの端部の接合部の仕様

	筋かいの種類	接合部の仕様 (構造方法)
イ	鉄筋 9	柱又は横架材を貫通し、三角座金を介してナット締め、又は鋼板添え板を用い鋼板を柱及び横架材にCN90, 8本平打ち
ロ	筋かい:15×90	柱・横架材を欠き込み、柱・横架材双方に対してN65, 5本平打ち
ハ	筋かい:30×90	鋼板添え板 t=1.6mmを筋かいに対してボルト 12 及びCN65, 3本平打ち、柱に対してCN65, 3本平打ち、横架材に対してCN65, 4本平打ち。筋かいプレートBP同等品
ニ	筋かい:45×90	鋼板添え板 t=2.3mmを筋かいに対してボルト 12 及びスクリュー釘 4.5L50, 7本平打ち、柱及び横架材に対してスクリュー釘 4.5L50, 5本平打ち。筋かいプレートBP-2同等品
ホ	筋かい:90×90	柱又は横架材にボルト 12mmを用いて一面剪断接合



矩計図 S : 1 / 30

**\*フラット35 S (耐久性・可変性に関する基準) 利用**

建物から屋外への排水は基礎コンクリート打設前にスリーブ管を埋設する。  
 スリーブ管は内側に挿入した排水管が取り換えしやすいように余裕ある管径とする。  
 スリーブ管は基礎背筋を避けた位置に挿入し、鉄筋かぶり厚を損なわないようにする。  
 基礎の外周取り合い部では排水管とスリーブ管との隙間には防蟻性のある材料を充填する等、防蟻上有効な措置を施す。

\*浴室廻りの断熱構造については浴室下部が断熱されており気密テープ等により気流止めを設置。

\*キッチンの排水点検は引出しより可能

\*浴室の排水点検は浴室エプロンより可能

\*バルコニー床部分の施工については下記による。

FRP防水

床勾配1/50

一般部防水立上り：水上から250mm

開口部下端防水立上り：120mm

繊維混入けい酸加珪酸板張 5

不燃材料を定める件告示1400号による

構造用合板貼 t=15